

1
隔
7
月
3
刊

10月

<https://tokyo-magokoro.com/>

あたたかい介護をお届けします

まごころサービスだより

●発行 NPO法人東京山の手まごころサービス

●編集 広報 〒169-0075 新宿区 高田馬場1-32-7 信ビル 301

●受付 3205-6813(留守電共)・3205-7900 FAX 3205-6766

**未だ収束することのない
コロナ禍の中で
「まごころ」の訪問介護員は
爾々と活動に励んでいます**

代表 服部 万里子
どこからともなく虫の音が聞こえ
るようになりましたが、なかなか暑さ
が收まりません。片や、新型コロナウ
イルス感染症も収束することなく、こ
れまで同様に、新型コロナウイルスを
想定した「新しい生活様式」の実践（手
洗い、手指消毒、高齢者また持病があ
るような重症化リスクの高い人と会
う場合や、人混みでのマスク着用、室
内におけるこまめな換気等）が欠かせ
ない状況です。

訪問介護における「老若介護」とは

去る8月、日経新聞の見出しに『訪
問介護でも「老若介護」、利用者10年
で2割増、担い手70歳以上が13%』
とありました。「老若介護」は家庭内
だけではなく、公的介護サービスの現
場でも訪問介護員（以降ヘルパーと表
記）の高齢化、もつといえ、若い担
い手の不足が大きな課題になつてい
ます。

この様に、個々の暮らしについても、
余裕があるといえないのが現状です。
だからこそ、ご利用者の皆様は、笑顔

ます。その原因は①ヘルパーの報酬の
低さ②一軒一軒、一人一人の生活に合
わせてケアする難しさ③社会的評価
の低さ、等があります。

ヘルパーを評価してくださるのは

ご利用者の方々

コロナ禍で高齢者も外出や人との
出会いが減りました。それにより体力
が低下し、結果、心身共に開放されな
い時間が続くことになりました。そう
した中「人と接触することが不安でサ
ービスを減らす方」「共に出掛けるこ
とを止め、ヘルパーに買い物だけを依
頼する方」等、明らかに心理的な影響
を受けている方がいらっしゃいまし
た。片や、コロナ禍の巣ごもりによる
体調悪化で通院同行を要望される方
も。また、昨今の物価高にあって「電
気代節約のため、クーラーを止めて扇
風機で我慢する」「コンビニの弁当を
二等分して、昼用、夜用といったよう
に、二回の食事に充てている」方も。

ご利用者の声を力に、すべての人が必
要なサービスを受けられるよう、取り
組んでまいります。

来る12月に、介護保険法改正が

国は介護サービス事業所の複合
化・大型化を進め、効率化を図ってい
ます。しかしながら、ご利用者に寄り
添う支援の効率化は、そう簡単にでき
ることではありません。国が進めよう
としている①介護保険の一律2割負
担②ケアマネジメント自己負担導入
③要介護1・2の切り捨て等、「史上
最大の介護保険改悪」を何としても食
い止め「保険あつて介護なし」になら
ないように、皆で声を上げていきまし
ょ。今後も、まごころサービスは、
この様に、個々の暮らしについても、
余裕があるといえないのが現状です。



秋・心と身体に栄養を！

今夏の酷暑に比べれば、遙かに凌ぎやすくなりました。夏の疲れが出やすい季節ではあります、豊穣の秋というだけに、心と身体に栄養を与えるのに最適な時期かも知れません。さて、皆さまはどのように過ごされますか。

●食欲の秋に：

1) キノコ類がおすすめ。

秋が旬のマイタケには血糖値の上昇を抑制してくれる食物繊維が含まれていて、糖質の消化や吸収をおだやかにしてくれます。また、免疫機能を回復させる働きもあります。キノコ類はビタミン豊富でしかも安価。煮ても、焼いても、揚げても美味。ご飯と一緒に炊くのもよし、味噌汁に加えるのもよし、調理の仕方も数多くあるので、常備しておくと重宝します。ちなみに、シイタケ、シメジ、マイタケ、エリンギなどのキノコ類は、冷凍すると、旨味が増し、栄養価もアップします。

2) サンマやシャケ、秋サバを食べましょう。

魚に含まれる、DHA・EPA は悪玉コレステロールを下げる効果があります。脳や肌の老化防止にもなるそうです。

3) カボチャやイモ類も美味。

カボチャは高血圧の抑制にかかせない栄養素・カリウムを含んでいます。また、皮には体内的粘膜を保護する役割のカロテンが多く含まれているので、調理する際は、是非、実と一緒に。サツマイモは栄養バランスがよいため、準完全食品とも呼ばれています。食物繊維が豊富で、便秘の予防・改善に役立ちます。

4) 秋は、柿や梨、ぶどう等、果物も豊富。

ビタミン C はもちろん、疲労回復作用のある酸も含まれ、夏の疲れを回復するには打ってつけです。

●くつろぎの時間を：

1) 脳トレをかねて、クロスワードパズルや、大人の塗り絵を楽しんでみてはいかがでしょう。やり始めると意外と夢中になれるので、ストレス解消にもなります。

2) 窓から見える景色、庭木、室内の静物等をスケッチしてみるのも一興。無心になれる時間が気分転換になります。

3) スキンケアをしないで寝てしまう日が続いていませんか。時には肌をいたわって、お風呂から上がったら、いつもより念入りに肌のお手入れをしてみましょう。お肌を乾燥から守りましょう。

4) 軽めの柔軟体操は良い眠りを誘ってくれます。

5) 玄関まわりや室内の目につくところに、秋色の小物を置いてみましょう。籠にリンゴや栗といった果物を入れるだけで秋のアートに。季節ならではの特集雑誌の切り抜きを飾るだけでも、どこか豊かな気持ちになります。



教えてご隠居さん

知らぬことあらば「ご隠居に聞け」とばかりに今日もまた
“熊さん”がやってきた。【油断大敵の秋】



熊さん『少し涼しくなりましたが、夏の疲れがまだ尾を引いていて、未だに食欲が無い状態です』

ご隠居『1日3食、決まった時間に食事することが大事なので、胃に負担のないものを、無理することなく。

そして、お腹を冷やすようなものは控えて』

熊さん『おっかさんなんか、そもそも量が少ない』

ご隠居『不足してゐる栄養素があれば、おやつを上手に活用することだ』

熊さん『ふかし芋なんかどうですか』

ご隠居『打ってつけだね。匂のものだし、身体を温める食材だから』

熊さん『冷えが身体によくないわけは』

ご隠居『身体が冷えると水分や老廃物が排出されにくくなり、それにより様々な疾病が起こる。免疫力も低下する。この時期は、体温調節できる服装でいることが大事。外出時は、上に羽織れるものを持っていったり、スカーフといった小物を用意するのもいい。寒暖差が大きくなる時期なのでね』

熊さん『この夏は行水ばかりで、銭湯も行かずになつてしましました』

ご隠居『シャワーで済ますことなく、ぬるめのお風呂にゆっくりと浸かること。身体もリラックスできるし、熟睡もできる。そして、寝る時だが、夜は気温も下がるので、長袖の寝間着をすすめる。寝具も夏のままにしておかないで、涼しくなつたら秋物へ替えること』

熊さん『他に何か注意することはありますか』

ご隠居『夏でもなく、野外でもない環境で起こる脱水、いうなら“かくれ脱水”に注意。“かくれ脱水”は正確には病院で採血して調べる。自分でチェックする方法としては①脈拍が120回/分以上ある②身体のどこか、あるいは全身に痙攣がある③体温が37度以上ある④手の甲をつまみ上げ、すぐに離してみて、つまんだ跡が消えるまでに3秒以上かかる⑤唾が出にくい⑥口の中が渴く⑦便がかたい⑧脇の下が乾いている等々。とりわけ高齢者の場合、当てはまる症状が複数あれば、掛かりつけ医の診断を仰いで欲しい』

スポーツのお・は・な・し

スポーツを通して私たちが得るものはたくさんあります。一流のパフォーマンスは感動を与えてくれます。競技場では観客もエナジーを共有し、それが一体になると、心身を活性化させる波動効果が生まれます。私たちが勝負に夢中になるのは「脳は活性を図るために必要不可欠なことを最優先する」というプログラムがあらかじめ仕組まれているからとか。ドキドキしたり祈ったり、泣いたり笑つたりという精神作用を伴うスポーツ観戦は、まさに脳自体が要求する最高の脳トレしだったのです。

日本のスポーツ界の躍進は、目を見張るものがあります。野球、世界陸上、バスケットボール、そしてラグビーのワールドカップ等々、個人も団体も「強いJAPAN」を印象付けました。とりわけ、若いアスリートたちは、気負うことなく、いつも以上の力を發揮して記録を塗り替えていきます。ストイックな集中力で技を磨き、世界の頂点に上り詰める、新しいタイプのヒーローが次々と出現しています。

少子高齢化でスポーツ人口の減少が懸念されていますが、片や、スポーツの効果、すなわち健康になると着目すれば、今後のスポーツ業界の発展・拡大にもつながります。元気な日本を取り戻すためのいくつものヒントが、そこにあります。(副代表・西野智子)

《お知らせ》

【はじめ俱楽部について】

新型コロナ感染症の影響に伴い、新宿区の地域活動支援事業「まごころこめこめ俱楽部」の開催を見送っております。ご理解のほど宜しくお願ひいたします。

営業時間外 緊急時のご連絡について

平日時間外及び休日のご連絡は左記の番号から留守番電話に転送されます。「お名前とメッセージ」を録音して下さい。休日の場合は時間がかかることがありますのでご了承ください。なお、キヤンセルのご連絡は営業時間内にお願いいたします。

● 東京山の手までこころサービス

電話 03(3205) 6813 代表

● 事務局の営業時間 (平日) 月曜日～金曜日 10時～18時まで

● 事務局の休業日 (サービスは通常通り提供しております) 土・日・祝日ほか、年末年始、夏季休業期間については、前もってお知らせいたします。



賛助会員としてお手伝いいただき
ありがとうございました

● 西村 博様
● 深山 尚央様
● 吉嶋 章行様

(順不同・令和5年9月現在)



訪問介護員大募集中!

ヘルパーさんが不足しています。
お知り合い、お友達、ご親戚の中に
協力会員として登録可能な方がいらっしゃいます。また、家事の得意な方も
幸いです。また、家事の得意な方も
歓迎いたします。なお、心ばかりではございますが、謝礼を用意してお
ります。

(事務局)

活動実績報告・活動時間 (令和5年7月～令和5年8月)

	令和5年 7月	令和5年 8月	令和5年4月～ 5年8月の合計	令和5年4月～ 5年8月の平均
移動支援	196.5	190.5	1006.0	201.2
介護保険	520.5	558.1	2614.2	522.8
回復・リフレッシュ	32.0	33.0	246.0	49.2
自費・マイプラン	72.0	75.5	416.5	83.3
重度訪問介護	101.0	74.0	475.5	95.1
居宅介護	568.5	660.5	3235.5	647.1
同行援護	308.5	312.0	1615.0	323.0
日常生活支援	168.5	175.3	867.8	173.6
総合事業				
合計	1967.5	2078.9	10476.5	

記録的な猛暑の夏もそろそろ終盤かと思いまや、9月中旬の時点で、残暑がこれほど厳しいとは驚くばかりです。従つて、例年に比べ紅葉シーズンの到来もやや遅れるのではないかといわれています。それにしても、夜間も非常に蒸し暑く、エアコンなしではいられないほど。睡眠不足や食欲不振により、体力が落ちている方も多いのではないかでしょうか。夏痩せも高齢者には大敵です。筋力が落ちて転びやすくなります。季節の変わり目の体調不良には、くれぐれもご用心ください。美味しい秋の味覚で栄養を補うとともに、散歩など適度な運動を行って、元気に過ごしましょう。

西野 (智)



編
集
後
記